



2010.9.21

高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 加藤 勝二 幹事 / 森本 淳 クラブ会報委員長 / 石橋 克美

2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
国際ロータリー会長:レイ・クリンギンスミス



「地域を育み、大陸をつなぐ」
BUILDING COMMUNITY
BRIDGING CONTINENTS

2010-2011・第9号

新世代月間

2010～2011年度 クラブテーマ

『職業奉仕の原点に帰り、仲間作り、楽しく明るい例会を』

■本日の例会：会員卓話

■次回予定：9/26(日) 親睦月見例会
倉渚町高芝地区下草刈り
9/28(火) 振替休会

・ ・ ・ 例会報告 / 9月14日(火) ・ ・ ・



■会員卓話
飯嶋 藤平 君

私ってこんな人

大学を卒業して、とある設備会社に就職した私は液化天然ガスの貯蔵プラントの設計施工に従事しました。基礎知識のほとんどないわたしは海外からの文献で猛勉強の日々がつづきました。当時、技術者として知らないことやわからないことをそのままするのが許せなかった気性でこの猛勉強を続けることができました。そこには、弱いけど負けず嫌いのわたしがいました。自分との格闘が続くある日、とある建設サイトに技術担当者として赴任する機会がありました。そこは2～300人の職人さんが私の作ったマニュアルに従って工事を進めているサイトです。そこでは毎朝始業前に朝礼がありました。その朝礼で2～300人を前に話をする機会が週に2回ありました。人前で話をするのが不安で毎朝逃げたい気分です。そんな時に先輩から5人の前では話ができるだろう。5人しか見なければいいよ。なぐさめとも気休めともつかない助言をもらいました。しかし、待てよ、いやな気分は自分の中であって誰からも見えないから、自分さえだませば何とかなるかも。負けず嫌いの台頭です。何かを人から頼まれたとき、辛いから逃げたいとか苦手だから断りたい気分によくなります。そんな時に「はい、喜んでやります。」と言って自らを奮い立たせるそんな自分であり続けたいと、いまだに、日々を生きています。



▲柳澤佳雄君へ
ロータリー財団より
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピン
(4回目)の贈呈

■ロータリー財団寄付

乾 宏行 君

■ニコニコBOX(9月14日)

井田 泉 君 出席100%
竹内 慎富 君 ようやく秋の気配を感じずる様になりました
橋爪 良真 君 ようやく秋らしくなってきました

■出席報告
(9月14日)

会員総数	33名
出席計算会員数	32名
当日出席者	24名
会場出席率	75.00%

■9月・10月／例会・行事予定

9月26日(日) ☑月見親睦例会 倉渚町高芝地区下草刈り
9月28日(火) ☑休会 ※9/26・月見親睦例会の振替
10月5日(火) ☑会長の日、雑誌の日
10月10日(日) ☑第2840地区大会
10月12日(火) ☑休会 ※10/10・地区大会の振替
10月19日(火) ☑卓話「職業奉仕」
10月26日(火) ☑職場訪問

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
E-mail: takasaki-cent@rid2840.jp
例会 / 毎週火曜日 18時30分